

**第 19 回ライチョウ会議ぎふ大会**  
**「県の鳥 ライチョウの現状と保全 新たなステージへ」**  
を開催します

国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学と第 19 回ライチョウ会議ぎふ大会実行委員会の主催で、第 19 回ライチョウ会議ぎふ大会「県の鳥 ライチョウの現状と保全 新たなステージへ」を下記のとおり開催します。

豊かな山岳環境の象徴でもあるライチョウを取り巻く環境は年々悪化しており、絶滅の危機が高まっています。このような状況を受け、現在、行政機関・動物園・大学・保護団体等が連携して、ライチョウの保全活動が進められています。岐阜県には、個体数が比較的安定している生息地の乗鞍岳などがあり、環境省や動物園のライチョウ保全事業において重要な拠点になっています。

ライチョウやその生息高山を保全することは、岐阜県の場合、世界農業遺産に指定された「清流長良川の鮎」や県の文化遺産である鶺鴒を保全することにもつながっているはずです。岐阜県北部にライチョウが生息できる豊かな高山環境・自然環境があることが、県内の豊かな水環境を支え、文化や農業などを育てていることを忘れてはなりません。

県民はじめ全国の方々、特に今までライチョウになじみのなかった方々にも広く知っていただき、ライチョウ保全や生物多様性保全についての理解を深めてもらうことを目的に大会を開催します。あわせて、企画展「ライチョウ展」を開催します。希少種の保全活動には、様々な誤解や偏見などもあるため、まず正しく知ることからだと考えています。

本大会は、COVID-19 感染拡大防止のため、県や市の対策指針をもって実施します。

については、大会と企画展の取材について、お取り計らいくださいますようお願いいたします。

**第 19 回ライチョウ会議ぎふ大会「県の鳥 ライチョウの現状と保全 新たなステージへ」**

日 時	2020 年 11 月 7 日 (土) 13:00~16:30	ライチョウシンポジウム
	8 日 (日) 9:40~16:00	ライチョウフォーラム
	2020 年 11 月 4 日 (水) ~12 月 1 日 (火) 企画展「ライチョウ展」	
場 所	岐阜大学講堂ほか (シンポジウム, フォーラム), 岐阜大学図書館 (企画展)	
対 象	一般, 行政, 動物園, 研究者, 保護団体, 学生等	
参 加 費	無料	
申込方法	申込期間: 10 月 7 日 (水) ~10 月 26 日 (月) まで	
	申込フォーム <a href="https://www1.gifu-u.ac.jp/~lar/ptarmigan/entry2.html">https://www1.gifu-u.ac.jp/~lar/ptarmigan/entry2.html</a>	

**【問合せ先】**

大会実行委員長: 楠田 哲士 (岐阜大学応用生物科学部)  
TEL: 058-293-2862  
E-mail: kusuda@gifu-u.ac.jp